

令和7年度 第1回協働推進委員会 審査結果一覧

●住民提案協働事業「団体提案型」～令和7年度(令和8年度実施分)～

N o	提案団体名	提案事業名	目的	事業内容	事業形態	補助額 (単位:円)	審査結果	審査内訳 ※平均点15点以上が採択、 ただし3点未満の項目が3個 以上であれば不採択	委員会付帯意見	所管課 (予定)	備考
1	ヒトノマ	ヒトノマ(子ども食堂)	・宿題をしたり、遊んだり、地域の大人や異年齢の子どもたちと交流したりする中、子どもたちは安心感を得て、健全な成長を促す事を目的。 ・地域住民がボランティアとして運営に参加することで、世代を超えた交流が生まれ、地域の見守りネットワークが形成されれば、子どもだけではなく、高齢者や子育て中の保護者など、地域全体が孤立することを防ぎ、地域コミュニティ全体の活性化を目的。	・「ヒノトマ(子ども食堂)」は、子どもを中心に、保護者や地域の方々も参加できる場所として運営。地域住民やボランティアによる運営・見守り体制を構築し、安心できる空間を提供。 ・簡易な食事提供。学習支援や自由時間を提供し、子どもたちの学びと憩いの場を創出。	補助事業	300,000	採択	平均点20点 3点未満の項目なし	付帯意見なし	子育て支援課	新規
2	熊取ガチャプロジェクトチーム	熊取ガチャプロジェクト	・ご当地キャラクターと歴史文化を発信し、熊取町の魅力を広くPRをする。 ・町内商店、飲食店のクーポンをガチャ景品に取り組み、地域経済の活性化につなげる。 ・景品製造、カプセル詰めなどの作業を就労系福祉事業所へ委託し、障がいのある方の就労機会や工賃向上を図る。 ・町全体で取り組むプロジェクトとして公益性を高める。	①ご当地キャラクター、歴史文化遺産関連景品開発。 ②地域商店・飲食店連携 ③就労系福祉事業所との協働 ④シティープロモーション・住民参加	補助事業	300,000	不採択	平均点14.2点 3点未満の項目4個	・アイデア自体は面白いと思うが、PR効果が限定的である。 ・景品の中身が重要であると考えられるため、再考・再チャレンジを期待したい。	広報戦略課	新規
3	くまとりをカブトムシで元気にする会	くまとりカブトムシプロジェクト	カブトムシがもたらす教育価値を熊取町のこどもたちの成長に役立てる。 【カブトムシの教育的価値】 ①命の尊さを学ぶことができる。 ②観察力・記録力が育つ。 ③科学的な思考が育つ。 ④五感と感性が刺激される。 ⑤責任感と継続力が育つ。	・熊取町内の里山にカブトムシ牧場を開設し、カブトムシの繁殖を行う。 ・カブトムシ飼育小屋を2～3カ所設営 ・こども向けのカブトムシイベントを行う(対象:幼児から中学生)	補助事業	300,000	採択	平均点19.4点 3点未満の項目なし	・単発イベントとして終わらないように留意されたい。	生涯学習推進課	新規

令和7年度 第1回協働推進委員会 審査結果一覧

●住民提案協働事業「団体提案型」～令和7年度(令和8年度実施分)～

N o	提案団体名	提案事業名	目的	事業内容	事業形態	補助額 (単位:円)	審査結果	審査内訳 ※平均点15点以上が採択、 ただし3点未満の項目が3個 以上であれば不採択	委員会付帯意見	所管課 (予定)	備考
4	大阪体育大学バレーボール部女子	バレーボール部 熊取町PRプロジェクト	バレーボール部員が様々な媒体を活用しながら熊取町のPRを行う。クラブ活動で遠征や大会に参加する機会が多いためPR効果も非常に高い、学生が熊取町をPRすることにより、町との結びつきや繋がりが生まれ、大学を卒業しても愛着が芽生えると思う。	①バレーボール部の公式ユニフォームに熊取町のロゴマークやマスコットキャラクターを掲載し、部員の熊取町への帰属意識を高めるとともに、遠征や大会などを通じて学外に向けて熊取町をPRする。 ②学生ならではの視点で創意工夫のうえ、熊取町のあらゆる情報をバレーボール部女子の公式SNSや、熊取町公式のInstagramを使い、積極的に発信する。 ③熊取町公式ユーチューブを介して学生が熊取町の特産品やそれらの生産者と触れ合う機会を設ける。 ①～③に加え、イベント、食という要素を追加し、地域イベントのPR、地元食材を使用したアスリート食の開発などを通じて、町の魅力のさらなる発信、部員の熊取町への愛着を育むとともに、さらなる地域活性化や関係人口の創出にも繋げていく。	補助事業	300,000	採択	平均点19.4点 3点未満の項目なし	・学生がもっと主体性を持ち、学生のアイデアを活用したPRを期待したい。	広報戦略課	継続 (3回目)
5	わりかし若い百姓の会	つなぐ、育む、熊取農業	・住民に熊取町の農業を知ってもらおう。 ・子ども達に農業体験を通して、食の文化を伝えていく。 ・熊取の農業が持続可能になるよう、販路拡大、認知拡大を目指す。	・熊取町産の野菜、お米を使用したカレー「くまベジカレー」を作って食べるイベントの実施 ・田植え体験会 ・稲刈り体験会 ・熊取町内で採れた新鮮な野菜「くまベジ」の定期的な販売会の実施 ・農業体験会	補助事業	300,000	採択	平均点22.8点 3点未満の項目なし	・団体提案型の補助事業が終了した後も自走して活動が継続できるような仕組みを検討されたい。	産業振興課	継続 (3回目)

※ 上記の一覧は、太枠部分の審査結果を示すものです。それ以外の項目については各提案書に基づき事務局が取りまとめたものであり、より良い事業に向けた今後のコンセンサス協議において変更される可能性があります。